

くまのもりお通信



つばた町民レガッタ大会に出場した、金沢市議会 犀川チーム

Vol.02

2015.Oct

TOPICS

いしかわ若手議員の会に入りました。
メンバーは19名。超党派でいろいろ勉強します。



輪島高校への模擬選挙の視察

皆様からのご意見、心よりお待ちしております。

✉ info@kumanomorio.com

くまのもりお事務所 (076-256-3757

金沢市みどり2-6-2 FAX.076-256-3836

金沢市役所〈会派みどり〉 (076-220-2448

金沢市広坂1-1-1 FAX.076-223-0116

ホームページ <http://kumanomorio.com>



発行/金沢市議会議員 熊野盛夫 〈自宅〉金沢市松村7丁目36-13

皆様こんにちは、日々移ろう景色や、草花との静かな対話
が楽しめ、気の合うご友人、ご家族ご親戚さまとの笑いの絶
えない一席がもてれば、本当に幸せですね。皆様の日常のさ
さやかな幸せのお手伝いをしたい、そんな気持ちで日夜奮闘
しております。いつもありがとうございます、くまのもりお
です。

まだ通信の第1号も、印刷した部数をすべて配りきれてい
ませんが、時間は待つてはくれません。9月議会でも一般質
問をさせていただきました。そのご報告をさせていただきます。

商店街プレミアム商品券について

くまの プレミアム商品券は、国の地方創生事業のひとつとして地
域経済活性化を狙った事業です。二週間で完売し、このと
ころ、観光客を中心に賑わっていたまちなかに金沢市民が
溢れる光景がみられ大変意味のある施策でした。しかし、
店主や使用した市民が喜ぶ声があふれる中で、このプレ
ミアム商品券が、その名の通り商店街加盟店舗でしか使用
できない点に対する厳しい意見も聞かれました。どうして
国税による事業なのに、商店街のくくりが必要なのか。再
度プレミアム商品券を発売する機会があれば、是非、金沢
市内全店舗での使用が可能になるようにしていただきたい
と思います。

市長 プレミアム商品券の大きな目的は二つ。短期間での消費
喚起、経済効果が第一。また以前から、国から地方創生
の一環の交付金として戴いたもので単に一時的に終わら
せるのではなく、商店街連盟の方と協力することによ
って地域コミュニティの活性化に資するという思いがあ
った。これを機に新たに（商店街連盟に）入った店舗もあ
れば、金沢市商店街連盟に所属した商店街もある。それ
ぞれの商店街が独自に販促を行い、何度も顔を合わせる
ことによってコミュニティの強化にもつながった。ただ
今後、アンケートを行い、その結果をこれからの施策に
活かしていきたい。

紙資源ごみの集団回収のバックアップの強化について

くまの 現在、金沢市民の大きな関心事の一つは先般、金沢市が計
画を発表し着々と進めている「ごみの有料化」です。平均
的家庭の年間約4000円という経済的負担の増大。その中
で家庭と事業系から出されている燃えるゴミの10~20%
近くが紙資源ごみであるという状況です。私も大徳小学校
の資源回収のお手伝いを足掛け14年間させて頂いており
ますが、現在は10年ほど前のピーク時の半分程度の回収
しかできていないのが現状です。金沢市も現状キロ2円の
奨励金を横須賀市のごとく4円にしてみる、つまり 紙資源
ごみの集団回収のバックアップの強化を考えてみては如何
でしょうか。また、ゴミのネットの新品交換が年間、各町
会2つまでという取り決めがあると伺っておりますが、人
数の多い町会のネットの痛みはより激しくなることは、普
通に考えられます。当局の考えをお伺い致します。

市長 金沢市では奨励金の交付、車両の貸出、集団回収予定の
HPへの掲載等で地域における集団回収を支援してきまし
た。10月から資源物ステーションでの古紙分別収集モデ
ル事業に取り組みますが、資源化量増加のためにも、これ
までの地域における集団回収の推進も欠かせないと思っ
ておりますし、ご指摘のようにこの集団回収は各々の地域コ
ミュニティに大きな役割を果たしてきたと思っています。
今後とも今、ご提案を戴いた他都市の状況なども踏まえな
がら奨励金について研究をさせて戴ければと思います。

環境局長 カラスネットは適切な管理により長く使用してもらえ
るよう交換の目安は年間2枚とのことですが、損傷著しく使用
不可能な場合は2枚にこだわらず交換しており、今後とも
柔軟な対応を心がけて参りたいと思います。

小中一貫教育とコミュニティ・スクールについて

くまの 現在、大学の進学希望先として教育学部の人気が大きく下
がっています。これは、学校の教師、教育学部ですから小
中学校の教師として働くことに魅力を感じる子ども、児童
生徒が減っていることが大きな原因ではないでしょうか。
そして今、真に進められている小中一貫教育が先生方のさ

らなる負担にならないような配慮も大変重要かと思われま
すが如何でしょうか。当局のお考えをお伺い致します。
また、去る7月の末、教育消防常任委員会が福岡県春日市
のコミュニティ・スクールの取り組みについて視察に行っ
て参りました。成功に導いた原動力は、春日市長と春日市
の教育委員会教育長、お二人ともが地域に開かれた学校作
りの必要性を強く認識し、そしてシェアしたことです。私
は、ここで金沢市も小中一貫教育に加え、金沢型として地
域の課題も学校、保護者と共に解決していくスタイルを提
唱したいと思えます。小中一貫教育が走り出した今、さら
に、コミュニティ・スクールも、というのは欲張りなよう
にも感じますが、いずれ共育はその道につながるとして
提唱いたしましたが、市長のご見解をお伺い致します。

市長 実は私も、このコミュニティスクールというものは何年も
前から関心を持って調べておりました。まさに金沢らしい
ものだという思いもしておりました。地域で学校を守って
いく、つくっていくというのが金沢の特色の一つでもあり
ます。学校運営に保護者の方や地域の方たちが参画するこ
うすることは大切なことだというふうに思っています。子供
の教育につきましても課題や目標を地域の方たちと学校が
共有できるという利点もあります。ただ一方では、保護者
等から出された意見をどのように学校運営に反映していく
のか、また、人件費の負担など課題もあるとお聞きしてお
ります。今後教育委員会において慎重に研究が進められる
ものだというふうに考えています。

さらなる再生可能エネルギーの普及について

くまの 前回の質問で、2020年までに再生可能エネルギーの自給
率10%が既に見えてきたことを市長よりご答弁いただき
ました。自らの計画実現は責任ある行政の姿勢として賞賛
に値すると思っております。しかし福島県は2040年まで
に県内のエネルギーを100%再生可能エネルギーで賄うこ
とを決定しております。原発事故を受けた県として当然の
決意かもしれませんが、本気の地方創生で金沢市も大いに
見習うべきだと考えます。金沢市においても未浄水場にて
浄水場へと導かれる導水管を利用した水力発電を行ってい
ますが、さらに上水道管を利用した発電について検討さ
れ、エネルギー自給率100%を目指しては。

市長 三池町のスマートタウンが販売されてから2年、入居は順
調です。スマートハウスの省エネ効果につきましては、
継続的なデータ収集が必要なことから、今後、入居者の
協力を得て省エネ家計簿等による調査を実施することと
しており、その結果を環境部局と連携しながら分析を
し、スマートハウスの普及に活かしていきたいと考えて
います。再生可能エネルギー自給率100%を目指しては、
とご提案いただきました。まずは本市が目標としていま
す自給率10%を、これは再生可能エネルギー導入等研究
会における十分な議論を戴いたうえで決定した現実的な
数値ですので、しっかりとまずはこの数値のクリアーに
向けて取り組んで参りたいと思っております。ただ国がこ
の7月長期エネルギー自給率見直しとして、2030年まで
に電源構成のうち再生可能エネルギーの比率を22~24%
にするという方針を発表されました。本市も、検討して

いかなければいけないと思っています。

金沢市のスポーツ施設等のトイレについて

くまの 体育施設トイレに温水洗浄便座を全てでなくとも障がい者
用トイレに導入を、というご意見を頂きました。当局から
は、全てのトイレに洋式トイレの導入を図った時期はあっ
たとお聞きしましたが、現在、全てのトイレに温水洗浄便
座を導入する計画はないとのこと。そしてトイレなどの部
分的な問題ではなく施設そのものの老朽化問題はいくつか
あるとのことでした。施設老朽化問題も重要ですが、高齢
者や障がいをお持ちの方のために温水洗浄便座を設置す
ることも大変重要なことのように思えるのですが如何でしょ
うか。

市長 現在、市内44体育施設の中で23施設に多目的トイレが設
置されており、そのうち15施設において温水洗浄便座が
取り付けられています。多目的トイレに温水洗浄便座を
設置することは高齢者や障がいのある方の利便性向上に
もつながりますことから未設置の多目的トイレの取り付
けの検討を進めて参りたいというふうに考えています。

第二庁舎建設について

くまの この新庁舎建設には、山野市長の市政のキャッチフレーズ
である世界の交流拠点都市との整合性が微塵も感じられま
せん。しかも、平成25年、26年と現市庁舎の耐震改修工
事を終えたばかりで、かかった総額を議会フロアの6,7階
分のみを概算で割っても4億5千万円も使っています。新
庁舎建設の理由の一番に執務室が手狭ということが挙げら
れていましたが、現在の議会フロアができた年の議員定数
は44名。今は6名減の38名。そして現在恐らく一人会派が
3人集う私達の部屋が一番狭いと思われませんが、私自身全
く狭さは感じておりません。議場もモニターが備え付けら
れ益々便利で快適です。にも関わらず65億円もかけて建
設にあたるのであれば、それなりに市民に納得して戴ける
丁寧な説明が必要ではないかと思われませんが如何お考えで
しょうか市長の見解をお聞き致します。

市長 この第2庁舎は市の機能の充実ということをまずはご理解
戴きたい。また、南分室は老朽化が進んで立て直しが迫
られているもの。さらに第2庁舎建設につきましては、平
成25年度から学識経験者や町会、婦人会の代表者、幅広
い方々からなる検討懇話会で議論を積み重ねて参りまし
た。また議会の皆様からも要請を戴き昨年度末までに基
本計画を策定したところ。本年度は議会での予算議決を
得て、基本設計に取り組んでおり今後、規模や整備費用
について検討をしていくこととなります。市民の皆さん
にご理解ご納得を戴くことも大切だと思っております。議
会の方でも特別委員会を設置してご議論を頂いていると
ころでもあります。議会の皆さんとも十分相談をしながら
取り組んで参ります。